



A party to enjoy soba noodle.



## 新そばを楽しむ会

新そばを楽しむ会が、11月6日（土）にクロスカルチャープラザの多目的コートで開催されました。

実り豊かな秋を迎え、「ひきたて」「うちたて」「ゆでたて」の3たてに「とれたて」が加わる、そば好きにはたまらない新そばの季節。来場者は、大石田の香り高い新そばに舌鼓を打っていました。

## 極上の新そばを提供

提供されたそばは、130年以上大石田町で守り継がれてきた固有品種「来迎寺在来」。香り高い打ちたてのそばを提供するため、大石田そば街道振興会や大石田そば道楽会の会員など約25人が、朝からそば打ちを始め、打ちたて、ゆでたての極上の新そばを提供しました。



# ニュース 玉手箱

## 南小児童が農作業を体験

**大** 石田南小の4年生児童が10月15日（金）にそばの刈取作業を、5年生児童が10月25日（月）に稲の脱穀作業を体験しました。これは、児童たちに伝統的な農業に触れてもらおうと、横山地域農地・水・環境保全組織（森秀雄会長）の協力で、毎年実施している事業です。このうち、稲の脱穀作業では、昔ながらの足踏み式脱穀機や唐箕とうみを使った脱穀作業を5年生児童9人が体験しました。9人の児童は、指導者の有川稔さん、小内正美さんなどに手ほどきを受けながら、慣れない作業に苦戦しながらも、自分たちが植えて、収穫した米の脱穀作業を行っていました。



## 町消防団が防災功労者内閣総理大臣表彰受ける



**大** 石田町消防団（早坂和義団長）が、防災功労者内閣総理大臣表彰を受けました。「防災功労者内閣総理大臣表彰」とは、災害時における人命救助や被害の拡大防止等の防災活動の実施、平時における防災思想の普及等に貢献し、特に顕著な功績があると認められる団体等を内閣総理大臣が表彰するものです。町消防団は、令和2年7月豪雨災害において、町民の人命救助や、逃げ遅れがないように地区民への声掛けを行うなど被害の拡大防止に努め、これらの活動が評価されたものです。大変おめでとうございます。なお、表彰状を役場1階「町民ホール」に展示していますので、ご来庁の際はぜひご覧ください。

## 「レテ」奥深い芸術を楽しむ

**成** 果発表公演「レテ」が、11月6日（土）に虹のプラザで行われました。「レテ」は、今年の夏から始まった新事業「大石田AIR（アーティスト・イン・レジデンス）」で、舞踊家の石井武さんが町の風景や文化、歴史などから着想を得て、ギリシャ神話に伝わる伝説の川「レテ」と町の中央を流れる「最上川」をクロスオーバーさせたダンス作品として作り上げたものです。全てを失い、絶望の底にいた男が、伝説の川「レテ」に出会い、許し、忘れ、知り、新しく生まれ変わる物語になっています。この日は、舞踊家の石井武さんやダンサーの田村温さん、地域おこし協力隊の大橋武司隊員の3人が熱演し、来場した観客を魅了していました。

